

第34回

中四国精神保健福祉士大会

島根大会

理念と技術の調和を求めて

～我が事・丸ごとリカバリー～

日程：平成30年11月23日(金・祝)～24日(土)

場所：松江テルサ

松江勤労者総合福祉センター

島根県松江市朝日町 478-18 JR 松江駅前

主催：島根県精神保健福祉士会 第34回中四国精神保健福祉士大会実行委員会

後援：島根県 松江市 島根大学人間科学部

日本精神科病院協会島根県支部 日本精神神経科診療所協会島根県支部

日本精神科看護協会島根県支部 島根県精神障がい者支援事業所連絡協議会

島根県社会福祉士会 島根県医療ソーシャルワーカー協会

島根県相談支援専門員協会 島根県介護支援専門員協会

島根県精神当事者連絡会

大会長あいさつ

今年度開催の第34回中四国精神保健福祉士大会島根大会は、「理念と技術の調和を求めて～我が事・丸ごとリカバリー～」をテーマにしました。

今年度は診療報酬・障害者総合支援法・介護保険法の同時改正があり、新しい枠組みとして「地域共生社会の創造」がいわれ、いろいろな状況にある方が「制度の縦割り」や「受け手」や「支え手」の関係を越えて繋がり、住み慣れた地域で生活が続けられる仕組み作りが考えられ始めています。

このような流れの中で、本大会では、クライアントが自分の人生に対して希望をもって、その実現に向かって進んでいけるように、そして住み慣れた地域で生活が続けられるようにするために、援助者である精神保健福祉士として持つべき「視点・考え方＝理念」と「援助実践に必要なこと＝技術」とは何かを学ぶ機会になればと考えています。

縁結びの地である島根に集い、多くの仲間との交流と研鑽が深まることを楽しみにしておりますので、ぜひ皆様ご参加下さい。

第34回中四国精神保健福祉士大会島根大会 大会長 貝谷 昭

大会プログラム

11月23日(金・祝)	
12:00	受付開始
13:00	開会式
13:30	基調講演 「リカバリーとは何か ～リカバリーの考え方と実践の視点～」【仮題】 講師:田中 英樹 氏(早稲田大学人間科学学術院 人間科学部健康福祉科学科 教授)
15:00	休憩
15:15	パネルディスカッション 「リカバリーにかかわる実践報告 ～医療・地域・当事者 それぞれの立場から～」 助言者:田中英樹 氏
17:00	休憩
17:10	特別報告 「離島の精神科医療を守りぬく ～隠岐病院からの報告～」
17:40	終了
19:30	懇親会 松江エクセルホテル東急 (～21:30 終了予定)

11月24日(土)				
9:00	受付開始			
9:20	第1分科会 ワークショップ SAT-G ライトを活用したギャンブル障がい支援	第2分科会 実践報告 「夢を支える」	第3分科会 ワールドカフェ 「それぞれのリカバリー」	第4分科会 事例検討 インシデントプロセス法を用いた事例検討
11:50	分科会終了			
12:00	閉会式			

基調講演

演題 「リカバリーとは何か ～リカバリーの考え方と実践の視点～」【仮題】

講師 田中 英樹 氏(早稲田大学人間科学学術院 人間科学部健康福祉科学科教授)

今大会では、リカバリーをテーマに取り上げました。米国で生まれたリカバリーの概念は今や精神障がい者支援における国際的な潮流となっており、文献や研修で接するだけでなく実践の現場でもしばしば耳にするような、流行のキーワードの一つと言えるのではないのでしょうか。病状の回復だけでなくその人の望む生き方の実現を目指すという支援の考え方は、私たち精神保健福祉士の価値ともよく馴染むものであり、そういう実践をしていきたいと志す精神保健福祉士は少なくないことでしょう。

ところが、「それで、リカバリーってどういう意味？」と改めて問われると、ちょうど当てはまりそうな日本語は思い当たらず、明確に答えることが難しかったりはしませんか？

この基調講演は、リカバリーに根ざした実践のあり方を考え深めていく2日間のプログラムの起点として、そもそもリカバリーとは何か、実践に必要な視点はどのようなものかを、参加者が改めて認識・共有する機会となるよう企画しました。

パネルディスカッション

リカバリーにかかわる実践報告 ～医療・地域・当事者 それぞれの立場から～

パネリスト：医療の立場から 山口県/山口県立こころの医療センター 各務 恵美 氏
地域の立場から 愛媛県/松山市保健所 越智 敏行 氏
当事者の立場から 島根県/ピア・カウンセラー 目次 孝之 氏

コメンテーター：田中 英樹 氏(早稲田大学人間科学学術院 人間科学部健康福祉科学科教授)

座 長：廣江 仁 氏(社会福祉法人養和会理事長 兼 宿泊型生活訓練施設はばたき施設長)

パネルディスカッションでは、医療・地域・当事者それぞれの立場から、リカバリーにかかわる実践の様子をご報告いただきます。基調講演で整理したリカバリーの基礎知識の上に立って実際の取り組みを聞くことでイメージを具体化し、また、登壇者と会場との意見交換を通じて、参加者一人ひとりがリカバリーに根ざした実践のあり方について考えを深めていく場とします。

特別報告

離島の精神科医療を守りぬく ～隠岐病院からの報告～

報告者 金阪 幸之 氏(隠岐広域連合立隠岐病院 地域連携室 精神保健福祉士)

島根半島からフェリーで約2時間半の日本海に浮かぶ隠岐諸島。約2万人の人口を擁するこの地域の中核的医療機関である隠岐病院は、隠岐唯一の精神病床を有する病院としても役割を担ってきました。

ところが全国的な問題でもある医師不足から、一時期は常勤の精神科医師が不在となる危機に直面しました。現在は精神保健指定医1名と、本土の病院から交代で派遣される医師の応援とで精神科医療をかるうじて維持している状況です。限られた社会資源の中で、行政、医療、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所等、精神障がい者の暮らしにかかわる各機関が“チーム隠岐”として連携を図り、「離島でもできる」を合言葉に日々試行錯誤しながら対応にあたっています。

離島に限らず、各地の中山間地でも、似たような問題は起こっているのではないのでしょうか。住み慣れた地域での生活を保障する上で欠かせない医療を守るために、精神保健福祉士のできることを考える契機にしていただけたらと思います。



1 ワークショップ

SAT-G ライトを活用した ギャンブル障がい支援

講師：島根県立心と体の相談センター

主任精神保健福祉士 佐藤 寛志 氏

(SAT-G 開発担当者)

SAT-G (サツジー) ライトとは、島根県立心と体の相談センターが開発した、認知行動療法を活用したギャンブル障がいに特化した支援プログラム「SAT-G」の簡略版です。

ギャンブル問題改善に向けての必要な情報が盛り込まれたワークブックを、利用者と一緒に読み合わせながらテキスト中の課題に取り組んでいくプログラムです。依存症支援に不慣れな支援者でも、実施しやすい内容となっています。プログラム開発担当者自らが、講義と実技指導を行います。

【定員 60名】

2 実践報告

「夢を支える」

この分科会では、【働く】と【暮らし】のふたつのカテゴリーを設けて、当事者の「夢」「人生」「力(ストレングス)」へのかかわりの実践報告をいただきます。そしてフロアの参加者とともにグループワークを行います。

私たちは当事者に「弱い人」「支援を必要とする人」「支援者主体」という視点でかかわっていないでしょうか。その人が決めた人生に寄り添い、夢を支え、ともに生きていく存在であるために、日頃のかかわりを振り返ってみませんか。「夢を支える」をテーマに、PSW 仲間の実践を学び、思いを語り合い、共有することで、明日からのかかわりにつなげていきましょう！

【定員 50名】

3 ワールドカフェ

「それぞれのリカバリー」

招待状

「あなたの夢や希望はなんですか」について話し合います。当事者にとってのリカバリーの前に、私たち精神保健福祉士も自らのプロセスに向き合うことが大切ではないでしょうか。自身の『夢や希望』について問い直し、自らのリカバリーについて語り合きましょう。

ワールドカフェ；

居心地の良い空間で、多様性を認め合う

ハーベスト；

専門職としての自分のプロセスに

新しい気づきが得られる

持ってくるもの； 夢と希望

【定員 50名】

4 事例検討

インシデント

プロセス法を用いた事例検討

島根といえばインシデント、インシデントといえば島根。もはや島根大会名物となった、インシデントプロセス法を用いた事例検討です。

マサチューセッツ工科大学のピコーズ教授によって考案されたインシデントプロセス法は、インシデント～小さな出来事を入口に、状況を読み解くために必要な情報収集を行い、課題の分析や具体的な対応策を考えていくものです。参加者それぞれが問題解決の主体となって取り組む過程を通じて、気づく力、情報を収集・整理し分析していく力を身に付けることをねらいとしています。

毎回好評のこの企画、今回は、経験年数の浅い精神保健福祉士を対象に企画しました。

【定員 PSW 歴1～5年未満の方限定40名】



大会参加にあたって



●参加申込みおよび参加確認表

島根県精神保健福祉士会 HP のリンクから大会専用 WEB サイトにアクセスしてお申込みください。

島根県精神保健福祉士会 HP <http://shimanepsw.jimdo.com>

登録状況の確認やご変更・お取消しの場合も WEB サイトからとなります。大会当日、参加登録確認書（参加登録・宿泊・懇親会）を印刷し必ずご持参の上、受付窓口にてご提示ください。

●お手荷物の預かりについて

会場には、クロークを用意しておりません。大きなお手荷物等は宿泊先にお預けになるか、近隣のコインロッカー等をご利用ください。

JR 松江駅：コインロッカー 大 8 中 2 4 小 1 4 7、手荷物一時預かり所（9:00～17:45 有料）

松江テルサ：コインロッカー 大 8 小 4 0

●撮影・録音について

会場内の撮影・録音は、大会実行委員会が許可した方に限ります。その他の撮影・録音は固くお断りいたします。許可のない撮影・録音行為が認められた場合、会場スタッフが記録媒体からのデータの消去等、しかるべき対応をとらせていただきますことをご了承ください。

●駐車場について

大会参加にあたっては、駐車場の確保はございません。会場および会場周辺の有料駐車場をご利用いただきますよう、よろしくお祈いします。

松江テルサおよび周辺駐車場の情報は、下記ご参照ください。

<http://www.sanbg.com/terrsa/info/pdf/s-parking.pdf>

松江テルサ 駐車場



●宿泊について

大会日程中は秋の観光シーズンにあたり、国際観光都市松江では各種の催しが開催されております。松江市内およびその周辺において宿泊先確保の困難も予想されます。大会参加登録にあわせての宿泊申込みをお勧めいたします。



大会事務局・お問い合わせ



第34回中四国精神保健福祉士大会島根大会 実行委員会事務局

住所：〒693-0051 島根県出雲市小山町361-2

エスポール出雲クリニック

連絡先：TEL (0853) 21-9779

FAX (0853) 21-9780

E-mail: espoir-izumo@smn.enjoy.ne.jp

担当：平野、^{ぎょうぶ}形部、^{みずいわた}水岩田

島根県精神保健福祉士会 HP
<http://shimanepsw.jimdo.com>



第34回 中四国精神保健福祉士大会 島根大会

理念

知識

技術

Heart, Head, Hand & Health

～ 体力と知力をチェック ～

健康

リハビリに根ざした実践に必要なもの、それは・・・

楽しく交流しているうちに、なんと実践力まで磨けちゃう?!

担当者渾身の趣向をこらした企画でお待ちしております。

城下町松江 ならではのアトラクションも、ご用意しました。

懇親会のご案内

日時 平成30年11月23日(金・祝)

19:30～21:30

会場 松江エクセルホテル東急

オークの間



研修会場から徒歩3分

第34回 中四国精神保健福祉士大会 島根大会 参加登録のご案内

ご挨拶

この度は『第34回中四国精神保健福祉士大会』が島根県松江市におきまして開催されることを心よりお慶び申し上げます。皆様の参加申込受付・ご宿泊のお世話を私共東武トップツアーズ(株)松江支店が担当させていただくこととなりました。お問い合わせ等ございましたら、お気軽にお申し付けくださいませ。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、お早目にお申込みくださいますようお願い申し上げます。皆様のご来県を心よりお待ちしております。

東武トップツアーズ株式会社 松江支店
支店長 小坂 正宏

参加登録のご案内

大会ホームページの参加登録頁より、各自お申込みください。登録後、「登録確認メール」を送信いたします。

島根県精神保健福祉士会HP <http://shimanepsw.jimdo.com>

◆受付期間 平成30年9月3日(月)～平成30年10月19日(金)

参加費について

区分	参加費	懇親会
正会員(中四国各県の精神保健福祉士会の協会員、日本精神保健福祉士構成員)	7,000円	6,500円
非会員(上記以外の精神保健福祉士資格所持者)	8,000円	
学生(1日目のみ)	2,000円	
一般の方(1日目のみ)	4,000円	

懇親会について

- ◆会費 : 6,500円(税込み)
- ◆日時 : 平成30年11月23日(金・祝) 19:30～21:30
- ◆会場 : 松江エクセルホテル東急 オークの間

※参加費・懇親会は「旅行契約ではありません。」

分科会(11月24日)について

第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会
ワークショップ SAT-Gライトを活用した ギャンブル障がい支援	実践報告 「夢を支える」	ワールドカフェ 「それぞれのリカバリー」	事例検討 インシデントプロセス法を 用いた事例検討 ※PSW歴1～5年未満対象
定員 60名	定員 50名	定員 50名	定員 40名

※分科会はすべてWEB申込み順の受付となります。希望者多数の場合は、調整させていただくことがあります。

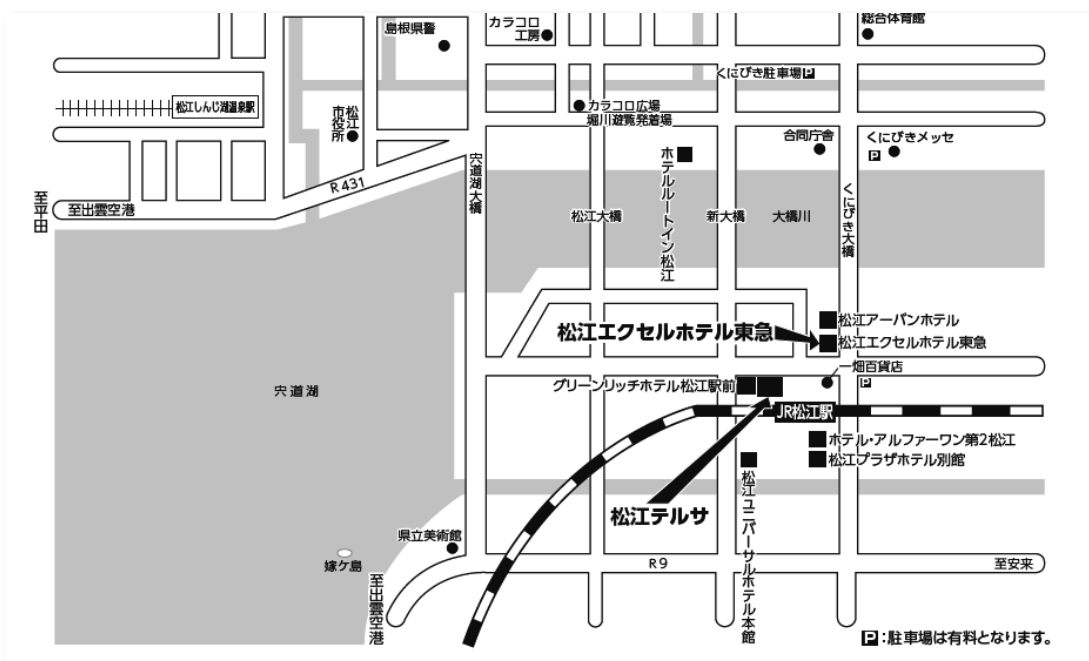
ご宿泊について

ご宿泊の手配は東武トップツアーズ(株)松江支店が企画・実施する「募集型企画旅行」です。

- ◆ 宿泊設定日 平成30年11月22日(木)、11月23日(金)
- ◆ 宿泊条件 1泊朝食付・消費税・サービス料込の一人様あたりの料金になります。
- ◆ 最少催行人員 1名
- ◆ 添乗員同行の有無 添乗員は同行いたしません。
- ◆ 先着順に受付させていただきますのでお早めにお申込ください。
- ◆ 禁煙・喫煙の希望もお取りしますが、部屋数の関係で希望通りにならない場合もございます。予めご了承ください。
- ◆ 個人勘定及びこれに伴うサービス料金・諸税は各自ご精算願います。

宿泊施設名	部屋タイプ	宿泊料金		アクセス
		11月22日(木)	11月23日(金)	
松江エクセルホテル東急	シングル	13,000円	13,000円	JR松江駅より徒歩3分 会場まで徒歩 3分
松江ユニバーサルホテル本館	シングル	8,500円	8,500円	JR松江駅より徒歩 1分 会場まで徒歩 1分
グリーンリッチホテル松江駅前	シングル	8,200円	8,200円	JR松江駅より徒歩 1分 会場まで徒歩 1分
ホテル・アルファーワン第2松江	シングル	8,000円	8,000円	JR松江駅より徒歩 1分 会場まで徒歩 1分
松江アーバンホテル	シングル	7,200円	7,200円	JR松江駅より徒歩3分 会場まで徒歩 3分
松江プラザホテル別館	シングル	6,800円	6,800円	JR松江駅より徒歩1分 会場まで徒歩 1分
ホテルルートイン松江	シングル	6,500円	6,500円	JR松江駅より徒歩15分 会場まで徒歩15分

(注1)ホテルルートイン松江の朝食は、ホテルによる無料サービスです。



お申込方法・及び申込締切り 【受付期間 平成30年9月3日(月)~10月19日(金)】

大会ホームページから個人情報を登録の上、ID及びパスワードを取得いただきログイン後お申込み下さい。

インターネットにてお申込操作をされる際に料金が確定します。

予約の確認お支払、申込みの追加、変更、取消、お問合せは各ボタンから行えます。

大会ホームページに掲載の旅行条件書をご確認の上お申込みください。

お支払方法

下記の方法で、平成30年10月31日(水)までにご入金ください。

①クレジットカード決済(インターネット限定)

- ・申込完了後、支払画面にて「クレジットカード」を選択し、カード決済画面より「カード番号」、「有効期限」を入力して決済を行ってください。

②銀行振込

- ・申込完了後、支払画面にて「銀行振込」を選択し、振込予定日を入力してください。銀行振込内容を確認しますと、お支払内容・振込指定口座・振込受付番号を表示した、支払方法確定画面を表示します。
- ・銀行振込の際、印刷した支払確定画面に記載の「振込受付番号」をお支払名義の前に記入し振込手続きを行ってください。 ※振込手数料はお客様の負担となりますので予めご了承ください。

参加証などの発行・送付

11月上旬以降、入金が確認されたお申込者へ、「参加証」、「宿泊確認書」を発送致します。

お手元に届いた参加証は、忘れずに会場にご持参下さい。

変更・取消しについて

取消料が発生する前日までは、ご変更・お取消をインターネットにて承ります。取消料発生後はFAXもしくはE-Mailにてご連絡ください。間違い防止の為、電話での受付は致しませんのでご了承願います。

【宿泊】宿泊について契約成立以降に解除される場合は、1泊ごとに下記の取消料を申し受けます。

取 消 日		取 消 料
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	旅行開始日の3日前	無料
	旅行開始日の2日前	旅行代金の 30%
旅行開始日前日の解除		旅行代金の 40%
旅行開始日当日の解除		旅行代金の 50%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加		旅行代金の 100%

【懇親会】

取消日	取消料
利用日の前日	代金の50%
利用日の当日	代金の100%

※宿泊日当日の取消の場合は、宿泊施設に直接ご連絡ください。18時まで連絡がない場合は、無連絡不泊として100%の取消料を申し受けます。

※参加費は大会事務局に代わり東武トップツアーズ(株)松江支店が代行收受するものです。

参加費については、取消し(キャンセル)はご返金いたしかねますので予めご了承下さい。

※お取消しによりご入金額との差額が生じた場合は、大会終了後指定口座へお振込にてご返金致します。

お問い合わせ先

東武トップツアーズ株式会社松江支店

「第34回中四国精神保健福祉士大会 島根大会」係

住所：〒690-0061 島根県松江市白潟本町13-4三井生命ビル7F

TEL：0852-21-5425

FAX：0852-23-0433

E-Mail：yoshinobu_takahashi@tobutoptours.co.jp

担当：高橋、広野

営業時間：月曜日 - 金曜日09:00-18:00

土曜日 日曜日 祝日 休業

【旅行企画・実施】

東武トップツアーズ株式会社 松江支店

観光庁長官登録旅行業第38号  旅行業公正取引協議会会員

一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

総合旅行業務取扱管理者：小坂 正宏

承認番号：客国18-241

個人情報の取扱

お申込みの際にご登録いただいたお客様の個人情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス等)につきましては、大会運営、お客様との連絡、大会運営における宿泊機関等の提供するサービス手配や手続きに必要な範囲内において、東武トップツアーズ株式会社松江支店および大会事務局が共同して利用させていただきます。その他、個人情報の取扱につきましては旅行条件書に明記しております。お申込みにあたっては必ず内容をご確認・ご同意の上、お申込みいただきますようお願いいたします。

東武トップツアーズ株式会社松江支店 顧客個人情報取扱管理者 小坂 正宏

